

蓄熱調整契約Ⅱ型適用申込書【記載例】

平成〇〇年〇〇月〇〇日

北海道電力株式会社 御中

住所 札幌市△△区北△条西△△丁目△番△号
お客さま名 株式会社●●産業 ●●工場
(代表者名) 代表取締役 ●● ●●



電気の使用について、電力契約標準約款(高压)、高压電力Ⅰ型(オプション契約約款)および産業用蓄熱調整契約Ⅱ型(高压)(オプション契約約款)を承認のうえ、産業用蓄熱調整契約Ⅱ型の適用を希望しますので、下記のとおり申し込みます。

記

- 1. 需要場所 札幌市△△区北△条西△△丁目△番△号
2. 適用希望日 平成〇〇年〇〇月〇〇日
3. 蓄熱割引額算定期間 4月1日から3月31日
4. 電力契約標準約款(高压)およびオプション契約約款による需給契約(常時契約)
契約種別 高压電力Ⅰ型(一般料金)
契約電力 実量制
供給電圧 標準電圧 6,000V

5. お客さま設備

(1) 建物および冷暖房諸元

Table with 4 columns: 建物, 地上〇階, 蓄熱体, 〇〇. Rows include: ビル総面積 (m², 〇%), 冷暖房面積 (m², 〇%), 蓄熱槽容量 (〇〇m³), タンク容量 (〇〇L).

【本申込みにおける同意事項】

契約成立後、その内容について、御社の了解を得た場合を除き守秘義務を負うものとします。また、契約成立後、弊社が第三者と合併し、またはその事業の全部もしくは、契約に係りのある部分を第三者に譲渡する場合は、契約を後継者に承継させたいうえ、後継者の義務履行を御社に保証します。

(2) ヒートポンプ容量

Table with 6 columns: 用途, 蓄熱機器容量 [kW], 加熱・冷却能力 [kW], 蓄熱温度, 給水温度. Rows: 夏期, 中間期, 冬期.

※運転パターン：夏期（〇月～〇月）、中間期（〇月～〇月）、冬期（〇月～〇月）

(3) 蓄熱中に運転する電力機器

別表参照

(4) 蓄熱負荷設備（エコアイスミニを含む）

Table with 7 columns: 負荷設備, 電圧 (kV), 出力 (kW), 入力 (kW), 台数, 容量計, メーカー型式. Row: 合計.

(5) ヒートポンプ機器の運転時間数および稼働日数

Table with 6 columns: 使用月, 運転時間数, 稼働日数. Rows: 1月-6月, 7月-12月.

※使用月は、料金算定期間の始期が属する月といたします。

※運転時間数は、使用月の料金算定期間においてお客さまから提出された運転時間と最大蓄熱量から算出した運転時間のうち少ない方の運転時間を適用いたします。稼働日数は、使用月の料金算定期間においてヒートポンプ機器が稼働する日数といたします。

(6) 単線結線図

別紙参照

6. 連絡先その他

連絡場所 札幌市△△区北△条西△△丁目△番△号

連絡者名 〇〇 〇〇

TEL 011-△△△-△△△△

e-mail abcdefg@hijk.ne.jp

主任技術者 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

TEL 011-△△△-△△△△

【北海道電力使用欄】

Table with 4 columns: 契約説明, 年月日, 契約成立前の書面交付, 年月日.